## Ⅱ　市民生活についておたずねします（経年比較結果）

過去の調査と各項目の肯定（「はい」）を比較すると、「雪くまを知っている」、「子育てがしやすいと思う」、「自分自身が健康である」、「マイバックを利用している」、「熊谷駅周辺がにぎやかだと思う」、「市報くまがやの読みやすさに満足」の６項目で、今回の調査結果が最も高い割合を示しています。

一方、「ミニくまを知っている」、「地域コミュニティ活動に参加している」、「人権尊重の意識が向上している」、「地域防災計画を知っている」、「自然環境を大切にする活動に参加している」、「熊谷市は星がよく見え、空がきれいだ」、「市の施設が利用しやすいと思う」の７項目で、過去の調査と比較して５％以上の減少となっています。

| ※肯定（「はい」）のみの比較　　単位：（%） | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 |
|---|---|---|---|
| 「ミニくま」を知っている | 45.8 | 44.7 | 39.7 |
| 「雪くま」を知っている | 82.5 | 81.4 | 84.1 |
| 校区連絡会や自治会などが行う地域コミュニティ活動に参加している | 40.5 | 34.7 | 16.9 |
| 人権尊重の意識が向上している | 49.2 | 52.5 | 37.0 |
| 男女共同参画が進んでいる | 46.8 | 48.6 | 44.1 |
| 地域防災計画を知っている | 34.7 | 34.4 | 28.4 |
| 避難すべき避難場所を知っている | 72.2 | 73.9 | 68.4 |
| 子育てがしやすいと思う | 49.3 | 50.6 | 55.9 |
| 自分自身が健康である | 74.0 | 74.5 | 75.0 |
| 自然環境を大切にする活動に参加している | 19.4 | 17.2 | 5.9 |
| 熊谷市は星がよく見え、空がきれいだ | 72.1 | 70.3 | 64.2 |
| マイバッグを利用している | 48.4 | 47.0 | 49.1 |
| 省エネ活動や、ごみの分別・減量を実践している | 88.7 | 89.6 | 88.6 |
| 熊谷駅周辺がにぎやかだと思う | 36.4 | 35.2 | 38.0 |
| 熊谷の景観を美しいと思う | 47.7 | 49.0 | 48.1 |
| ユニバーサルデザインによるまちづくりが進んでいる | 19.9 | 19.5 | 18.7 |
| 生活道路に満足している | 42.0 | 41.3 | 40.7 |
| 公共交通に満足している | 48.1 | 45.3 | 42.5 |
| 水道水のおいしさに満足している | 56.3 | 62.2 | 59.6 |
| ノーマライゼーションについて理解している | 64.7 | 64.9 | 60.5 |
| 定期的にスポーツに親しんでいる | 35.4 | 35.9 | 35.4 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 「市報くまがや」の読みやすさに満足している | 67.6 | 69.4 | 79.4 |
| 市の施設が利用しやすいと思う | 50.0 | 49.9 | 42.4 |
| 自治基本条例を制定していることを知っている | 17.3 | 15.8 | 16.4 |
| パブリックコメントなどが行われていることを知っている | 13.8 | 13.6 | 10.1 |

※本調査結果は、「無回答」を除いた割合を表示しています。

## Ⅲ　施策の重要度、満足度についておたずねします

**概要**

本市の総合振興計画に掲げる、４５の施策と３つのリーディング・プロジェクトの重要度及び満足度について、それぞれの回答結果を点数化し集計を行いました。

| 重要度 | 重要 | やや重要 | 普通である | あまり重要でない | 重要でない |
|---|---|---|---|---|---|
| **採点** | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 満足度 | 満足 | ほぼ満足 | 普通である | やや不満 | 不満 |

・重要度の最上位は「犯罪の起こらない環境整備」、最下位は「市営住宅整備」でした。
・満足度の最上位は「あっぱれ熊谷流」、最下位は「商業の活性化」でした。

**【重要度順】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上位5項目 | 1　犯罪の起こらない環境整備 | 下位5項目 | 44　人にやさしいユニバーサルデザインのまち |
| | 2　医療体制の充実 | | 45　男女共同参画社会の確立 |
| | 3　災害に強いまち | | 46　歴史再発見のまちを推進 |
| | 4　交通事故の減少・防止 | | 47　国際交流・国際理解 |
| | 5　健全な財政運営 | | 48　市営住宅整備 |

**【満足度順】**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上位5項目 | 1　あっぱれ熊谷流 | 下位5項目 | 44　医療体制の充実 |
| | 2　消防力の強化 | | 45　生活道路の整備 |
| | 3　平和なまちをつくる | | 46　農業の担い手育成 |
| | 4　スポーツ・文化に熱中できる場をつくる | | 47　企業活力を高める |
| | 5　全国に発信できる特色をつくる | | 48　商業の活性化 |

## 施策の重要度、満足度について

### （１）施策重要度

問26　市が取り組む以下の施策とリーディング･プロジェクトの、今後の重要度について、以下の中からそれぞれ該当する番号を１つずつ選び、○で囲んでください。

※将来都市像「川と川　環境共生都市　熊谷」を実現するため、特に重要性と先導性の高い横断的な政策として、リーディング・プロジェクトを位置づけています。

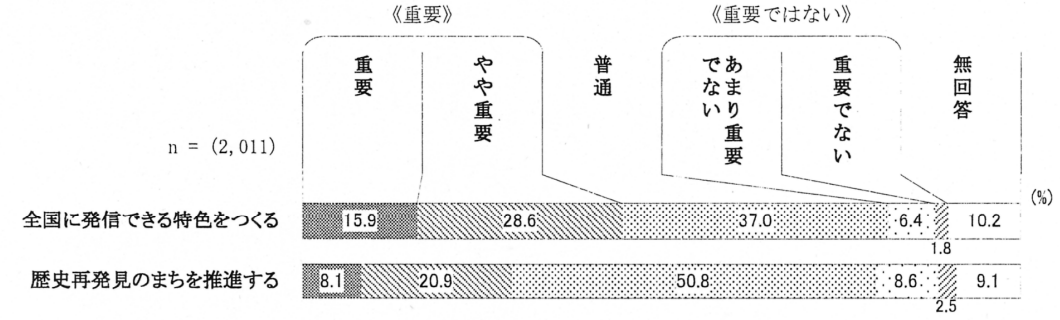
**犯罪防止、医療体制、災害防止、交通事故減少・防止などの重要度が高い。**

市が取り組む施策とリーディング・プロジェクトについて、分野別に各施策の重要度をみたのが次のグラフである。

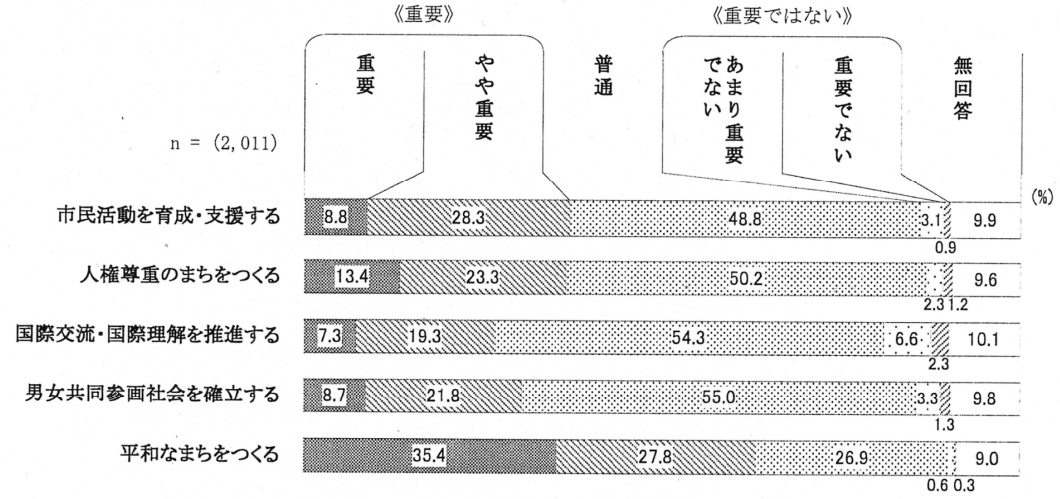
《重要》の割合の高いものをみると、「犯罪の起こらない環境を整備する」、「医療体制を充実する」、「災害に強いまちをつくる」、「交通事故の減少・防止を図る」が７割台で多くなっており、「高齢者が元気に暮らせる環境をつくる」、「楽しく子育てできる環境をつくる」、「障害者が暮らしやすい環境をつくる」、「平和なまちをつくる」、「健全な財政運営を行う」、「子育て応援プロジェクト」、「商業を活性化する」でも６割台となっている。

一方、《重要ではない》の割合の高いものは「歴史再発見のまちを推進する」、「あっぱれ！熊谷流プロジェクト」が１割強である以外は、すべて１割未満となっている。

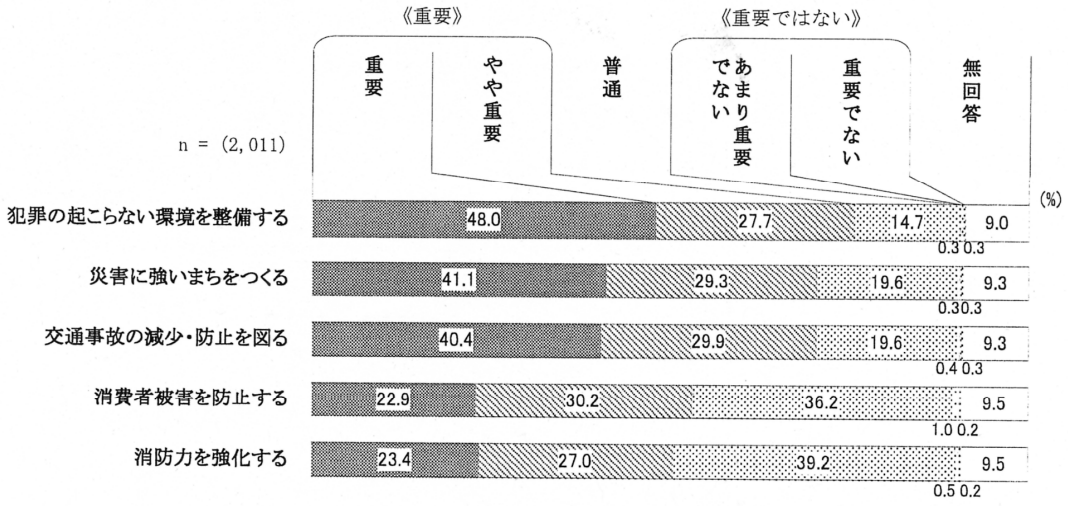
**魅力ある郷土をほこれるまち**



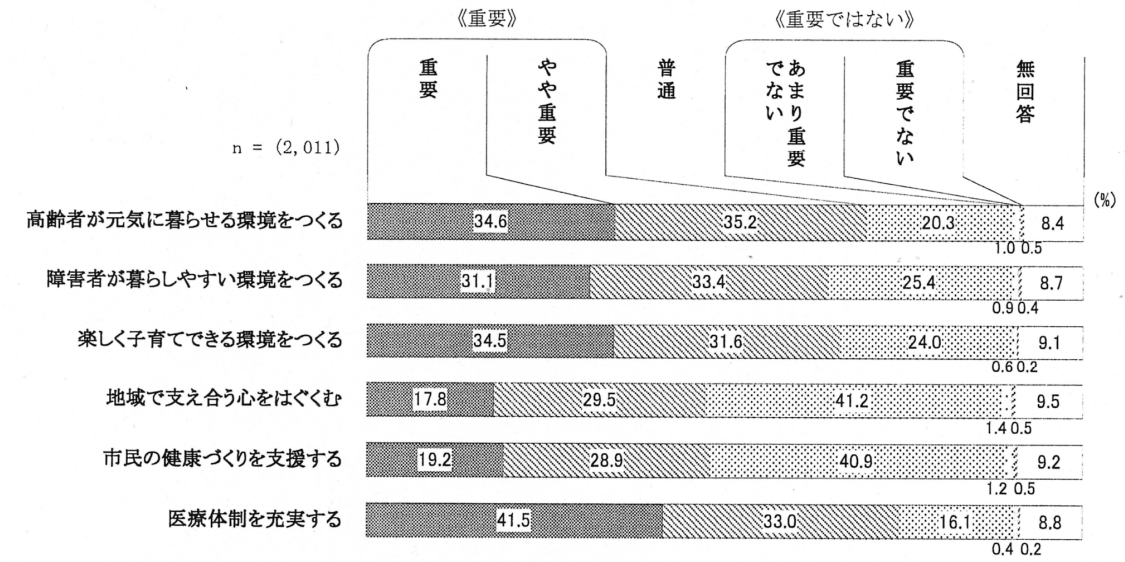
## 市民と行政が協働するまち



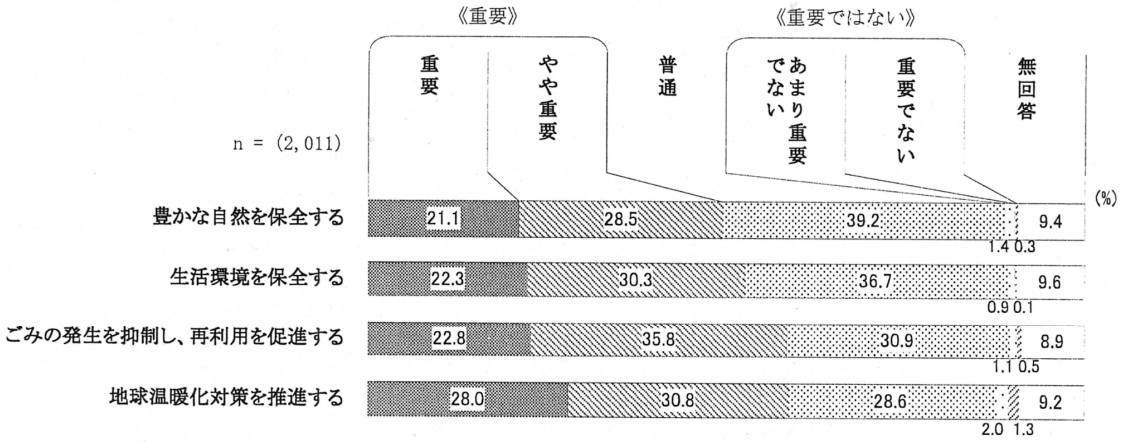

## みんなで創る安全なまち



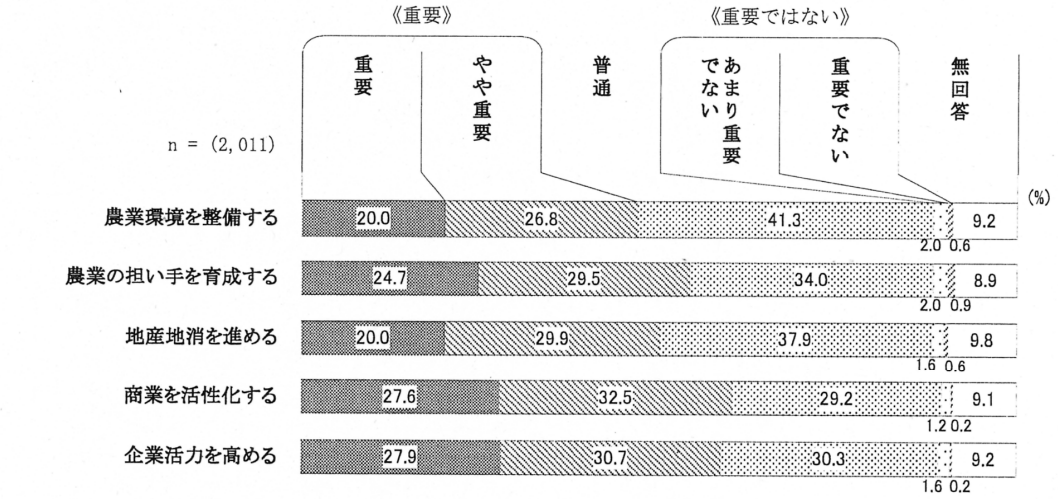
## だれもが安心して健康に暮らせるまち



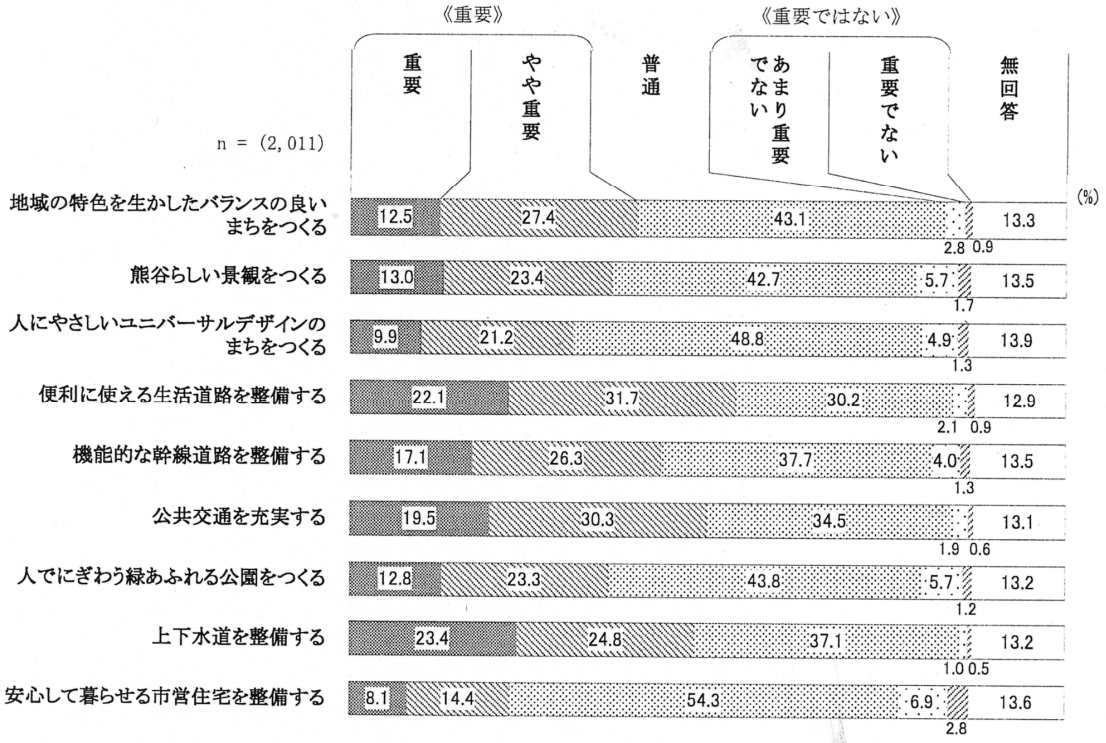

## 自然の豊かさがあふれるまち



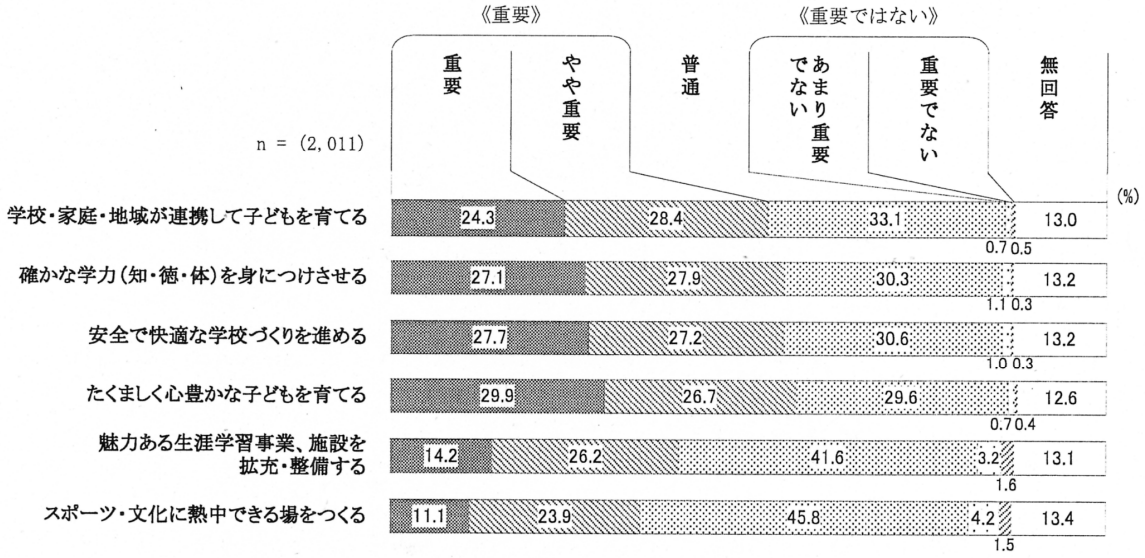
## 活力ある産業が育つまち



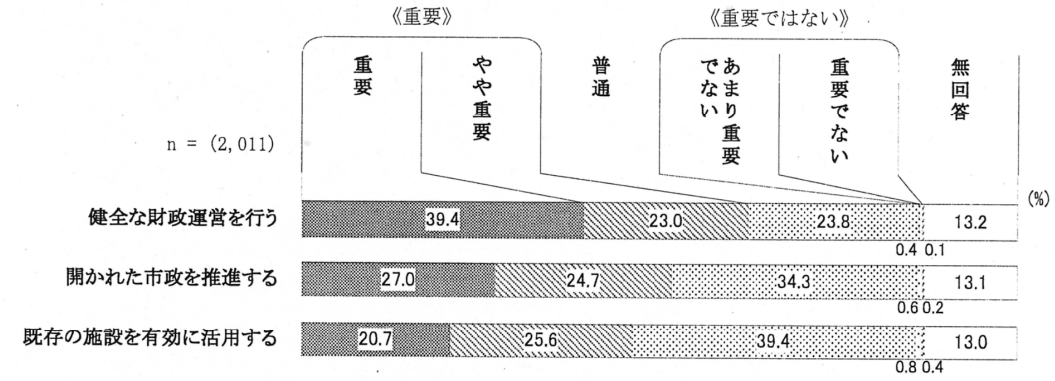

## 便利で快適な人にやさしいまち



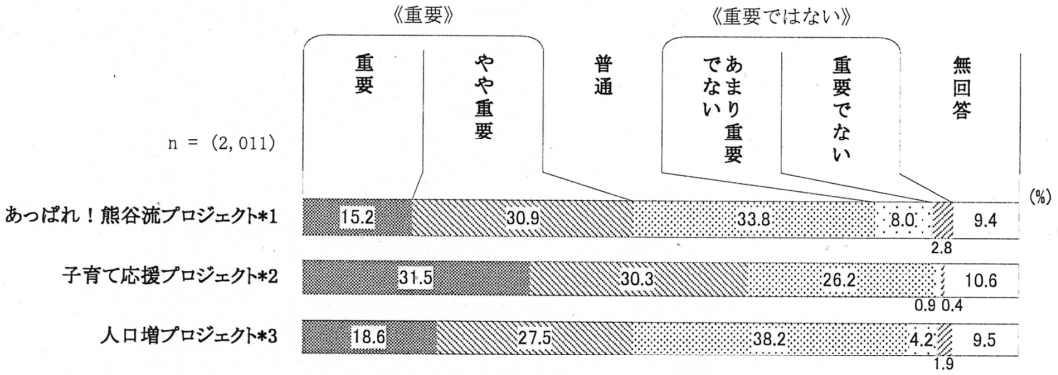
## 地域に根ざした教育・文化のまち




## 効率的でわかりやすい行財政



## リーディング・プロジェクト




＊１：「あつさ はればれ 熊谷流」（あっぱれ！熊谷流）プロジェクト

熱中症予防情報の発信、冷却ミスト装置の設置、壁面緑化など、本市ならではの健康対策、暑さ対策や、かき氷「雪くま」などの地域資源の活用事業を取り入れた「あつさ はればれ 熊谷流（あっぱれ！熊谷流）プロジェクト」を推進する。

＊２：“子育てするなら熊谷市”子育て応援プロジェクト

市民が安心して子どもを生み、育てられる環境を整えるため、こども医療費給付事業の対象を中学校卒業まで拡大、放課後児童対策として児童クラブの整備など、福祉・医療・教育からなる包括的な「子育て応援プロジェクト」を推進する。

＊３：人口増プロジェクト

魅力的で活力ある地域には人が集まる。これからも県北地域最大の都市として輝き続けるため、総合振興計画の施策とリーディング・プロジェクト実施の相乗効果による人口増を目指す。

## （２）施策満足度

問26　市が取り組む以下の施策とリーディング･プロジェクトの、現在の満足度について、以下の中からそれぞれ該当する番号を１つずつ選び、○で囲んでください。

※将来都市像「川と川　環境共生都市　熊谷」を実現するため、特に重要性と先導性の高い横断的な政策として、リーディング・プロジェクトを位置づけています。

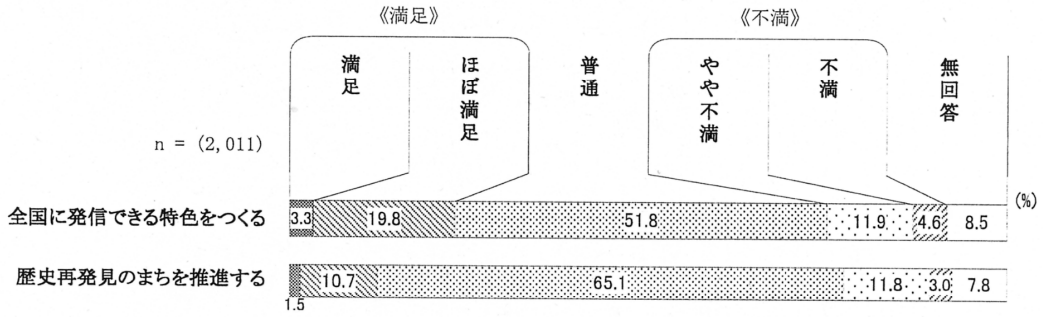
### 「普通」という評価が多い。

市が取り組む施策とリーディング・プロジェクトについて、分野別に各施策の満足度をみたのが次のグラフである。

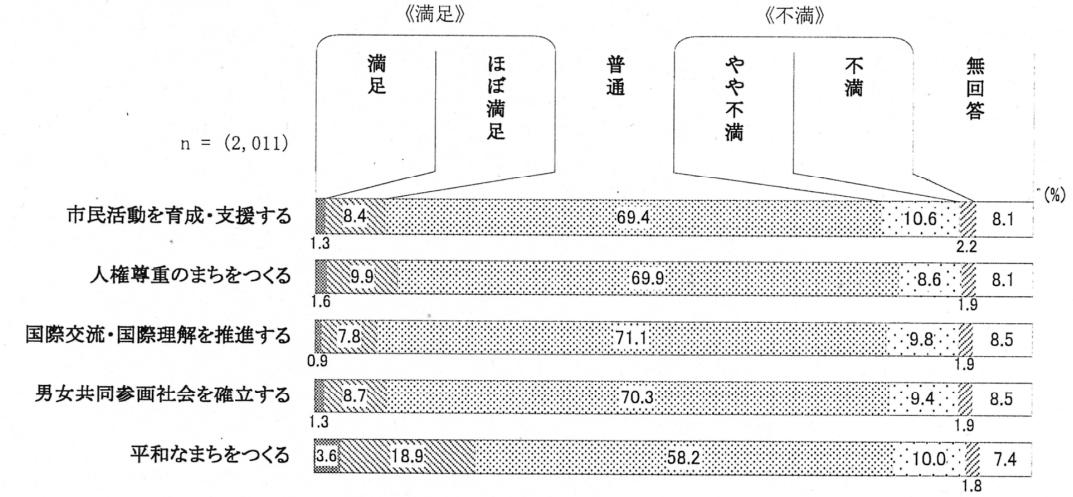
多くの項目で「普通」が大半を占めているが、その中で《満足》の割合の高いものをみると、「あっぱれ！熊谷流プロジェクト」、「全国に発信できる特色をつくる」、「平和なまちをつくる」が２割台、「子育て応援プロジェクト」、「消防力を強化する」、「豊かな自然を保全する」が１割半ばを超えている。

一方、《不満》の割合の高いものは、「商業を活性化する」（31.1％）の他、「医療体制を充実する」、「企業活力を高める」、「便利に使える生活道路を整備する」などで２割台となっている。

### 魅力ある郷土をほこれるまち



## 市民と行政が協働するまち




## みんなで創る安全なまち

